

2016 年前期 韓国・祥明大學校 交換留学報告書

文学部日本語日本文学科 内山結貴

私は2016年2月末から12月末までのおよそ10ヶ月間、熊本県立大学の姉妹校である韓国の祥明大學校に交換留学生として在籍していました。留学が始まったばかりの頃は日常会話レベルの韓国語もままならず、不安と緊張の毎日でした。それでも、日本語文学科の皆さんをはじめとする周りの方々のおかげで楽しい留学生活を送ることができました。この報告書を通じて皆さんに韓国留学の楽しさや韓国の魅力が伝わればと思います。

3月

3月2日から授業が始まりました。授業が終わった後は、韓国語で行われる授業をしっかりと理解するための予習・復習や、韓国で生活する上で必要な韓国語の勉強に毎日必死でした。すぐには上達しない韓国語にストレスを感じることもありましたが、韓国人の友人や他の国からの留学生と、わかる単語を駆使しながら積極的に会話することで、徐々に自信もついてきました。



右の写真は語文学科棟です。日本語文学科の授業は多くがこの棟の教室で行われます。下は、私が住んでいた寄宿舎の旧館です。旧館は二人一部屋になっていて、私は前期も後期も端山さんと同じ部屋でした。



4月

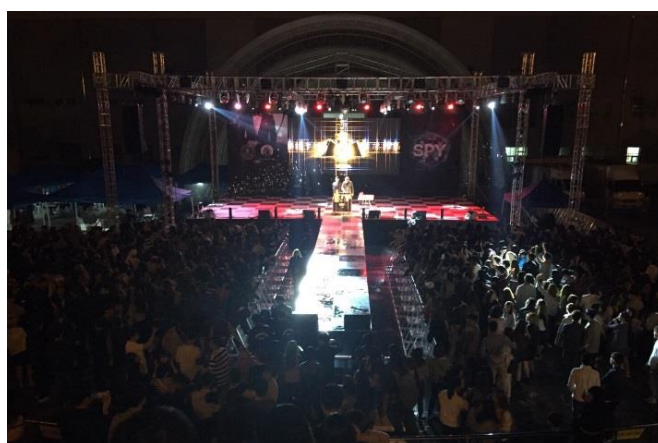
祥明大學校には桜の木がたくさんあります。桜が満開になる頃、ワールドビレッジというイベントが行われました。学生たちによる屋台で食べ物を買って、学科の友人たちと校内で花見をしました。



月末には中間試験がありました。試験期間になると、寮や図書館などで夜遅くまで勉強する韓国の学生たちの姿が多く見られます。そんな学生たちに刺激を受け、私も頑張ろうという気持ちになりました。

5月

10日から12日までの3日間、学祭が行われました。屋台ではお酒やトッポッキなど様々な食べ物が売られ、夜遅くまでたくさんの学生で賑わっていました。ステージでは学生たちによるダンスや歌が披露されたり、有名な歌手のライブがあったりと、とても盛り上がっていました。友人たちとイベントに参加したり、ステージを見たりして楽しみました。



また、週末を利用して、釜山や全州に旅行に行きました。

釜山（부산）

釜山は天安から電車で片道4時間ほどかかります。美しい景色や夜景で有名な海雲台（해운대）やThe bay 101（더베이 101）、美味しい食べ物の屋台が立ち並ぶ市場（시장）、壁画やアートオブジェなどが集まった甘川洞文化村（감천동문화마을）など様々な観光地を二泊三日で観光しました。



全州（전주）

天安からバスで片道1時間半の全州には一泊二日で旅行しました。全州は歴史的な雰囲気を残した街です。韓国式の伝統家屋である韓屋が立ち並ぶ道を、韓服を着て散策したり、慶基殿（경기전）などの歴史的な遺跡を観光したりしました。色とりどりの韓服はとても綺麗でした。またぜひ着てみたいです。慶基殿ではガイドを申し込むことができ、日本語ガイドの方もいらっしゃいます。建物や人物についての詳しい説明を聞きながら案内してもらいました。



6月

日本語文学科学術セミナーが開催されました。学術セミナーとは、1年生から4年生まで全ての学生が参加し、グループに分かれてテーマに沿って調査・発表をするものです。私のグループは日韓のゲーム産業について調べました。難しいテーマも多かったですが、どのグループの発表もおもしろく素晴らしかったです。

月末の期末試験が終わると夏休みに入ります。長期休暇中は寄宿舍を出なければならないので、期末試験が終わった次の日にソウルへと移りました。

ポッサム（보쌈）：蒸した豚肉をキムチと一緒に食べます。私が一番好きな韓国料理です！



左からサツマイモチーズピザ(고구마치즈 피자)、チキン(치킨)、マンゴーチーズピンス(망고치즈빙수)

